

広報



愛します 豊かな自然 海・山・里
つくります すこやかな心とからだ
育てます 助け合う優しい人とまち
伝えます 未来に向けた歴史と文化

令和3年/2021

3月号
NO.195

南えちぜん

岩倉光弘町長
2期目の町政スタート



就任のごあいさつ

任期満了に伴う南越前町長選挙が、2月2日に告示され、無投票で岩倉光弘氏が再選を果たしました。岩倉町長に、2期目に向けての思いを聞きました。

地域の資源、資産に磨き

元気で誰もが住みたくなるまちに



この度の南越前町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ多くの皆様から力強いご支援とご協力を賜り、再び町政の重責を担わせていただくこととなりました。

また、栄えある無投票当選となり、改めて責任の重さを痛感しているところであります。

今後とも、全身全霊で一生懸命に南越前町発展のために、南越前町民のために頑張ることを誓い申し上げます。さて、昨年は、新型コロナウイルスに始まり新型コロナウイルスに終わった年でありました。今年は何とか新型コロナウイルス感染症が終息し、当たり前のことが当たり前にできる年にしていきたいものであります。町民の皆様

岩倉町長の紹介・略歴

岩倉 光弘（上野・66歳）

昭和48年3月 福井県立武生工業高等学校
電気科卒業
昭和49年7月 南条町役場入庁、企画拠点整備課長、産業振興課長を歴任
平成17年1月 南越前町商工観光課長
平成20年4月 南越前町総務課長
平成25年4月 南越前町副町長就任
平成29年2月 南越前町長就任
令和3年2月13日 南越前町長再任

南越前町長 岩倉 光弘

には、新しい生活様式で感染予防を心がけていただき、町としても経済対策を進めながら、しっかりと支援策を講じていきたいと考えております。4月からのワクチン接種につきましても、個別接種・集団接種対応で準備を進めておりますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。こうした中で昨年は、南越前町で各種事業やイベントが全て中止や縮小となりましたが、6月には今庄地区の鉄道遺産が日本遺産の認定をいただきました。11月には、国の文化審議会の答申を受け、越前海岸の水仙畑が国の重要な文化的景観に選定されることになりました。また、12月には、文化庁に今庄宿の国の重要伝統的建造物群保存地区の選定申出の手続きを済ませたところであり、順調に重要事業が進んでき

ているところであります。

人口減少対策と地域活性化

南越前町の行政課題は、何といても人口減少対策と地域の活性化であります。平成17年の合併時の国勢調査の人口が1万2,274人で、令和2年の国勢調査では1万人程と予想され、人口減少が大変深刻な状況であります。こうした中で、若者が定住できる思い切った住宅政策、思い切った子育て支援策に取り組んでいきたいと考えております。

また、地域の活性化として、交流人口を拡大するための観光事業に力を入れていきたいと考えており、次の4つの柱を考えております。

観光事業の4つの柱

一つ目は、4年前に日本遺産になったた河野北前船主集落の中村家を、2年後には一般公開できるよう取り組んでまいります。

二つ目は、江戸時代に北国街道屈指の宿場町として栄えた今庄宿の町並みを残すため、国の重要伝統的建造物群保存地区の選定に向けてしっかりと取り組みます。

三つ目は、今庄地区のトンネル群等の鉄道遺産であり、日本遺産の冠を生かして滋賀県長浜市、敦賀市と連携して観光客の誘客を促進していきます。

四つ目は、国の史跡杣山城跡の居館跡を4年かけて整備し、隣接している花はす公園と絡めて、観光の目玉にしていきたいと考えております。

教育環境の整備

令和4年4月には、町内3つの中学校が統合され、南越前町立南越前中学校が開校するため、校歌・制服・スクールバスの対応や教室の増設を速やかに進めます。

また、3年前から台湾台南市白河区とのハスを通じた国際交流がスタートしており、新型コロナウイルス感染症の終息後に、中学生の交流を進めていきたいと考えております。

安全安心で町民に優しいまちづくり

近年は毎年のように発生する災害、集中豪雨・台風などに対応するため、防災体制を強化する必要があるため、自主防災組織の設立に力を入れたいと考えております。

今年の1月には大雪となり、福井県内は大混乱となりましたが、南越前町では3年前と同様に、町内小中学校は1日も休校せず、道路除雪が徹底されました。今後とも融雪事業を含めて雪に強いまちづくりを進めます。

交通網に関しては、北陸新幹線の開業が1年遅れ、3年後に並行在来線が第三セクター管理となりますので、町内4つの駅を守り、利便性をしっかりと確保していきます。

滋賀県境の栃ノ木峠は、例年冬期間閉鎖されておりますが、この路線は緊急避難道路としての役割や経済効果が期待されることから、道路改良を推進していきたいと思っております。

環境保全の面では、再生可能エネルギー

ギーの風力発電の建設計画が3つの事業者において進められておりますが、建設には地元の理解が必須条件であり、町としても今後の動向を注視してまいります。

一方、南越前町の高齢化率は36%を超えており、お年寄りの方が元気で生活することが大切で、家に閉じこもらずいろいろな人と会話する機会「ふれあいサロン」を充実活性化させていきます。

商工業と産業の振興

年間390万人が立ち寄る南条SAに隣接する地域振興施設が、今年の秋にオープンします。この事業は国土交通省のモデル事業の採択を受けており、連結料を払わず物販ができる、まさに地域の活性化につながる施設として期待したいしております。

また、昨年度から毎年譲与されていきます森林環境譲与税を活用して、間伐事業の促進と、森林境界の明確化を強力に進めます。

魅力あふれるまちに

南越前町は、本当に自然豊かな海・山・里、歴史的な文化遺産に大変恵まれた町であります。こうした資源、資産を生かして、さらに磨きをかけ、誰にも自慢できる、誰にも誇れる素晴らしい南越前町にするために、全力を注いでいきたいと考えております。

そして、「元気で誰もが住みたくなるまちづくりを目指していきたいと考えておりますので、町民の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

緊密な連携により地域の発展に寄与

南越前町ならびに北陸電力株式会社および北陸電力送配電株式会社の包括的地域連携に関する協定締結式

1月20日に、町は、北陸電力株式会社と北陸電力送配電株式会社との間で包括的地域連携に関する協定を締結しました。役場で行われた締結式には、岩倉町長をはじめ、北陸電力株式会社川原雅人丹南支店長、北陸電力送配電株式会社吉田勝福井支社長など関係者が出席。岩倉町長は「この協定を通して力強く連携を取りながら、安心安全なまちづくりを進めていきたい」とあいさつしました。

この協定に基づき、町と両社は次の4項目について連携して取り組みます。

連携事項

- ▼ 地域の安全・安心、災害対策に関すること
- ▼ 環境・エネルギーに関すること
- ▼ 産業観光振興・まちづくりに関すること
- ▼ 人と文化を育むまちづくりに関すること

南越前町と北陸電力株式会社及び北陸電力送配電株式会社との包括的地域連携に関する協定締結式



写真左から、北陸電力株式会社川原雅人丹南支店長、岩倉町長、北陸電力送配電株式会社吉田勝福井支社長

南越前町民の温かい対応に お礼のハガキが届きました！



非常用衛生セットを配布しました

1月25日の区長発送において、マスクやウェットティッシュなどが入った非常用衛生セットを各戸1セットずつ配布しました。以前に配布した非常持出袋とともに、非常時には避難所などで有効にご活用ください。



▲非常用衛生セット



▲非常持出袋

(河野地区は令和元年8月に配布、南条・今庄地区は令和2年10月に配布)

問合せ 総務課防災安全室 Tel 0778-47-8016

